

想定される支援内容				支援の概要・必要性	ケアプラン作成時の判断（指導者として）		メモ（自分の気づき・他の人の意見等）
大項目	中項目	小項目	想定される支援内容		支援の必要性の判断 ○必要だと判断 ×不要と判断 ▲検討しなかった	ケアプランの位置付け ○位置付けた ×位置付けなかった	
Ⅰ期 1 再骨折の予防「	1-1 転倒予防	1-1-1 転倒予防	1 転倒した状況や要因の継続的な把握・評価を確認する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			2 自らの身体機能（反射、視聴覚等）の理解の支援と指導を受ける体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			3 転倒しにくくするための身体機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	1-2 骨粗しょう症の予防	1-2-1 服薬支援	4 服薬管理の支援 ※基本ケアとも重複するが 服薬の継続ができるよう特に留意して実施				
		1-2-2 治療の継続の支援	5 継続的な受診の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			6 運動・活動の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
2 骨折前の生活機能の回復	2-1 歩行の獲得	2-1-1 歩行機能訓練	7 歩行機能向上のための訓練ができる体制を整える				
		2-1-2 心理的不安の排除	8 心理的な不安を小さくするリハビリテーションの継続と生活環境を整備する体制を整える				
	2-2 生活機能の回復	2-2-1 ADL / IADL の回復	9 ADL/IADL の定期的な把握と機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-2-2 食事と栄養の確保	10 必要な栄養量の把握と食事の支援がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	2-3 社会参加の回復	2-3-1 社会参加の機会の回復	11 日常生活（自宅内・自宅外）における役割の回復・獲得がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			12 外出や交流の機会が確保できる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
Ⅱ期 1 再骨折の予防	1-1 転倒予防	1-1-1 転倒しないための身体機能の維持	1 転倒した状況や要因の継続的な把握・評価を確認する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	1-2 骨粗しょう症の予防	1-2-1 服薬支援	2 目服薬管理の支援 ※基本ケアとも重複するが 服薬の継続ができるよう特に留意して実施				
		1-2-2 治療の継続の支援	3 継続的な受診の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			4 運動・活動の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
2 セルフマネジメントへの移行	2-1 介護給付サービスの終結に向けた理解の促進（自助・互助への移行）	2-1-1 ADL / IADL の確認とセルフマネジメントへの移行	5 ADL/IADL の定期的な把握と機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-1-2 食事と栄養のセルフマネジメントへの移行	6 必要な栄養量の把握と食事の支援がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-1-3 環境整備	7 自ら活動しやすい環境の整備（室内環境、用具等）ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-1-4 社会参加の機会の維持・拡大	8 日常生活における生活機能の回復と支援の終結 ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			9 外出や交流の機会の拡大、地域交流への参加の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				